

大豆 (里のほほえみ)

病害虫防除速報

JA福井県
福井基幹支店
大豆部会

ウコンノメイガの適期防除!!

管内の全域でウコンノメイガの発生を確認しています。

大豆は8葉期に入り開花が始まりました。7月下旬から大豆圃場では、ウコンノメイガの成虫が飛来して葉に産卵、幼虫は葉をロール状に巻いて食害します。葉の食害が拡大すると大きな減収の要因となるため、ウコンノメイガ防除を実施しましょう。

1. ウコンノメイガ

【発生予報】

- 発生量：平年、前年並み
- 発生時期：第2世代幼虫加害盛期は8月上旬

【防除対策】

- 若齢幼虫期(8月初め)に薬剤を散布する。
- 山間、山沿いの圃場や生育旺盛で葉色の濃い圃場では、多発生する恐れがあるので注意する。

【調査方法】

- 7月下旬に圃場内5か所で連続して10本(合計50本)を調査
⇒葉巻数が65個以上で要防除

■ 葉巻数と減収の関係

7月下旬～8月上旬の葉巻数が茎あたり1.3個以上だと5%以上減収する可能性があります。適期防除を実施しましょう。

2. 防除薬剤

【ウコンノメイガ防除薬剤】

防除時期	区分	薬剤名	収穫前日数	10aあたり 使用量
7月下旬～8月上旬	粉剤	ダントツH粉剤DL	7日前	4kg
	フロアブル	プレバソンフロアブル5	7日前	100～300ℓ (4000倍)

適期防除で収量・品質向上を目指しましょう。病害虫防除速報は『西部支店』が担当しました。